

作成日：2013年02月20日

改訂日：2017年05月25日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	: ローテスト
製品コード	: R65000
会社名	: アサダ株式会社
住所	: 愛知県犬山市大字羽黒新田字一本桧1の1
担当部門	: 研究開発部
電話番号	: 0568-67-3773
緊急連絡電話番号	: 0568-67-3773
FAX 番号	: 0568-67-3785
メールアドレス	: sales@asada.co.jp
推奨用途及び使用上の制限	: 各種ガス漏えい個所の特定用に使用する

2. 危険有害性の要約

GHS分類

重要危険有害性及び影響

悪影響が出る潜在的な特性	: 情報がない
物理化学的危険性	: エアゾール：区分1
健康有害性	: 眼に対して重篤な損傷又は眼刺激性を有する：区分2 : 皮膚腐食性及び刺激性を有する：区分2 : 発がん性：区分1A : 生殖毒性：区分1A
環境有害性	: 水生環境有害性（急性）：区分1 : 水生環境有害性（長期間）：区分3

(注) 記載なき GHS 分類区分：該当せず/分類対象外/区分外/分類できない

GHS ラベル要素



絵表示又はシンボル	:
注意喚起語	: 警告
危険有害性情報	: 眼に対して重篤な損傷又は眼刺激性を有する : 高圧容器：熱すると破裂のおそれ : 皮膚腐食性及び刺激性を有する : 発がんのおそれ : 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

注意書き

- : 臓器の障害のおそれ
- : 呼吸器への刺激のおそれ
- : 眠気又はめまいのおそれ
- : 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害
- : 水生生物に非常に強い毒性
- : 長期継続的影響によって水生生物に有害

【安全対策】

- : 医師の診察が必要な場合は、医師に製品の容器またはラベルを提示する。
- : 使用後、缶に穴を開けたり、燃やしたりしない。
- : ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しない
- : 換気の良い場所でのみ使用する。
- : 取扱い後は汚染箇所をよく洗う。
- : 子供の手の届かないところに保管する。
- : 使用前にラベルをよく読んで理解する。
- : 使用時は保護手袋を使用する。
- : 使用時は保護服を使用する。
- : 保護メガネ、保護面を着用する。
- : 取扱い後は十分に洗浄する。
- : 使用するとき、飲食又は喫煙をしない。

【応急措置】

- : 気分が悪いときは、医師の診断や手当てを受ける。
- : 新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。
- : 皮膚に付着した場合は、多量の水や石鹼で洗う。
- : 皮膚に刺激が生じた場合は、医師の診断や手当てを受ける。
- : 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をする。
- : 眼に入った場合は、水で数分間慎重に洗いコンタクトレンズを使用しているときは、外して洗い、その後も洗浄を続ける。
- : 眼の刺激が続く場合は、医師の診断や手当てを受ける。

【保管】

- : 直射日光を避けて 50℃を超える温度にばく露しない。
- : 換気の良い、涼しい場所に保管する。

【廃棄】

- : 内容物や容器を地方、国の規則に従って廃棄する。

特有の危険有害性

: 情報がない

他の危険有害性

: 情報がない

重要な徴候

: 情報がない

想定される非常事態の概要

: 情報がない

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名	窒素	Oleoylsarkosid-Natriumsal	ラウリルジメチルアミンN-オキシド N,N-Dimethyldodecylamine N-oxid
EINECS 番号	231-783-9		216-700-6
CAS 番号	7727-37-9	3624-77-9	1643-20-5
含有量(wt%)	< 2.5	< 2.5	< 2.5
官報公示整理番 (安衛法)	—	—	(2)-198

4. 応急措置

取るべき応急処置

一般的な措置

: 気分が悪いときは、医師の診断や手当てを受ける。

吸入した場合

: 新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。

: 気分が悪いときは、医師の診断や手当てを受ける。

皮膚に付着した場合

: 多量の水と石鹸で洗う。

: 皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断や手当てを受ける。

眼に入った場合

: 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトを容易に外せる場合には外して洗うこと。

: 眼をこすらせない。

: 眼の刺激が続く場合は、医師の診断や手当てを受ける。

飲み込んだ場合

: 口をよくすすぐ。

: 気分が悪いときは、医師の診断や手当てを受ける

5. 火災時の措置

適切な消化剤

: 泡/粉末消化剤、炭酸ガス、乾燥砂

使ってはならない消化剤

: 棒状注水

消火を行う者の保護

: 保護具を着用し、爆発ガスや燃焼ガスを吸入しない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項

: 保護具及び緊急時措置 : 作業者は適切な保護具を着用し、眼、皮膚への接触やガス、ヒュームの吸入を避ける。

: 関係者以外の立ち入りを禁止する。

: 密閉された場所に立ち入る前に換気する。

: 風上に留まる

環境に対する注意事項

: 河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法・機材

: 十分な換気を確保。

: 危険でなければ漏れを止める。

- 回収、中和方法 : 漏洩物を掃き集めて密閉できる空容器に回収し、後で廃棄処理する。
- 二次災害の防止策 : 全ての発火源や可燃性物質を速やかに取り除く
: 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 取扱者のばく露防止 : 粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しない。
: 換気の良い場所でのみ使用する。
: 炎や火気の近くで使用したり、火中に入れない。
- 急所排気・全体換気 : 排気設備や換気設備を設ける。
- 安全取扱注意事項 : 皮膚に触れないようにする。
: 眼に入らないようにする。
: 吸引しないようにする。
- 安全取扱注意事項 : 屋外や換気の良い場所でのみ使用する。
: 保護手袋や保護メガネ、保護面を着用する。
: 使用後を含め、缶に穴を開けたり燃やしたりしない。

保管

- 安全な保管条件（適切な保管条件、避けるべき保管条件）
: 直射日光を避けて 50℃を超える温度にばく露しない。
: 風通しがよい、涼しい場所に保管する。
: 引火性物質から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度 : この製品には、必要な許容濃度を有する材料の関連量は含まれていない。

	窒素	Oleoylsarkosid-Natriumsal	ラウリルジメチルアミン N-オキシド N,N-Dimethyldodecylamine N-oxid
管理濃度	設定されていない	設定されていない	設定されていない
許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)	①設定されていない ②設定されていない	①設定されていない ②設定されていない	①設定されていない ②設定されていない
生物学的許容値	情報がない	情報がない	情報がない

①:日本産業衛生学会勧告値、②:ACGIH

保護具

- 呼吸用保護具 : 換気が不十分な場合は、適切な呼吸保護具を着用する。
- 手の保護具 : 適切な保護手袋を着用する。
- 眼の保護具 : 眼、顔面用の保護具を着用する。
- 皮膚及び身体の保護具 : 保護衣、安全靴などの保護具を着用する。

衛生対策 : この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしない。
: 取扱い後はよく手を洗う。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状态・形状・色 : 液体 (エアゾル)
臭い : 無臭
pH : データがない
融点・凝固点 : データがない
沸点、初留点及び沸騰範囲 : データがない
引火点 : 引火しない
蒸発速度 : データがない
燃焼性 (固体、液体) : 燃焼しない
蒸気圧 : データがない
蒸気密度 : データがない
比重 (相対密度) : 0.9~1.0 (20℃)
溶解度 : データがない
n-オクタノール/水分配係数 : データがない
自然発火点 : 発火しない
分解温度 : データがない
粘度 (粘性率) : データがない

10. 安定性及び反応性

反応性、化学的安定性 : 適切な使用状況下においては反応、分解しない。
危険有害反応可能性 : 危険な反応は知られていない。
避けるべき条件 : 情報がない
混触危険物質 : 情報がない
危険有害な分解生成物 : 危険な分解生成物は知られていない。

11. 有害性情報

急性毒性 : 情報がない
皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : 皮膚や粘膜を刺激する。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性 : 刺激作用。
呼吸器感作性又は皮膚感作性 : 感作性は知られていない。
生殖細胞変異原性 : 情報がない
発がん性 : 情報がない
生殖毒性 : 情報がない
特定標的臓器毒性、単回暴露 : 情報がない
特定標的臓器毒性、反復暴露 : 情報がない

吸引性呼吸器有害性 : 情報がない

1 2. 環境影響情報

生態毒性 : 水生生物に有害であり、水生環境に長期的な悪影響を及ぼすことがある。

1 3. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 環境への放出を避ける。
: 内容物、容器を地方、国の規則に従って廃棄する。
: 使い切って捨てる。

汚染容器及び包装 : 使用後を含め、缶に穴を開けたり燃やしたりしない。

1 4. 輸送上の注意

国際規制

国連番号 : UN1950
品名 : エアゾール
国連分類 : ADR : 2 5A ガス 2.2
: IMDG、IATA : 2 ガス 2.2
海洋汚染物質 : 非該当
MARPOL : 適用不可

1 5. 適用法令

本製品は、EU 指令(67/548, 1999/45)に準拠している。

化学物質などに特に適応される法規制

化学物質安全性評価 : 化学物質安全性評価は実施されていない。

1 6. その他の情報

1. ACGIH : アメリカ産業衛生専門家会議
2. CAS No. : Chemi-Ca Abstracts Service の化学物質登録番号。化学物質を特定する番号として普及している。
3. EINECS : EC の既存化学物質リストの化学物質番号
4. EPA : アメリカ環境保護庁
5. ARC : WHO に所属する「国際がん研究機関」
6. LC : 経気道による致死濃度
7. LCLo : Lethal Concentration Lowest. 最小致死濃度
8. LD : 経気道以外の投与での致死量
9. LDLo : 経気道以外の投与による最小致死量

- 10. LD₅₀ : 経気道以外の投与で一群の実験動物の 50%を致死させると推定される投与量
- 11. MSHA : The Federal Mine Safety And Health Act Of 1977 に基づく規制値
- 12. NIOSH : アメリカ労働安全衛生研究所
- 13. OSHA : アメリカ労働安全衛生局
- 14. PEL : アメリカ労働安全衛生局の法的強制力のある許容暴露限界
- 15. REL : アメリカ国立労働安全衛生研究所の法的強制力のない許容暴露限界
- 16. RTECS : アメリカ国立労働安全衛生研究所(NIOSH)の編集による化学物質の毒性数値データ集
- 17. TCLo : 経気道(吸入)による中毒を起こす最小濃度
- 18. TDL_o : 経気道以外の経路による最小中毒量
- 19. TLV-STEL : 短時間暴露限界:
- 20. TLV-TWA : 時間荷重平均値の許容濃度(1 日 8 時間-1 週間 40 時間労働)
- 21. TSCA : アメリカ有害物質規制法

その他の引用文献など

GHS 対応労働安全衛生法 MSDS 対象物質データ (改訂第 2 版) 化学工業日報社 2007/03/27

GHS 対応毒物及び劇物取締法 MSDS 対象物質全データ (改訂版) 化学工業日報社 2008/03/11

GHS 対応化学物質管理促進法 MSDS 対象物質全データ (改訂第 2 版) 化学工業日報社 2009/06/23

安全衛生情報センターHP

nite 独立行政法人製品評価技術基盤機構 HP

その他

記載内容は、現時点で入手した情報に基づいて作成していますが、記載データや評価に関してはいかなる保証をなすものではありません。

注意事項は、通常の手扱いを対象としたもので、特別な手扱いをする場合には用途、用法に適した安全対策を実施の上、手扱い願います。